



## ★ 忘れる！

何かの目標を立て、それを成し遂げるために計画を立てる！小さい頃から、その様に言われて、時間とにらめっこ、期日とにらめっこをしながらの生活が続いてきました。夏休みの最終日に、自由研究や読書感想文などの大きな宿題をまとめ上げたり？計画を立てた翌日から力んで励んでみるけれど……。お医者さんに言われて体重を下げるのが健康体づくりの第一歩とばかり、食べる物の量を減らしたり、お酒だって控えました！今日は今日で明日から！などと言いついて来たのです。気が付けば計画は不履行！思えば前にも同じようなことがあったなあ！そんな繰り返しは、自分自身の生きる姿に落胆して自己評価も下がる経験でもありました。人は優越感も劣等感も混在して生きているので何とか生きながらえて来たのかも知れません。今日の幼稚園の終礼でも、ストレスが原因であろう行動が続いている子どもの様子が報告されました。自立に向けて幾つものストレスを乗り越えて成長するものだ！と言うのは期待する成長の流れであろうかと思いますが、大人に成った私たちは、ややもすると見落としている、心に寄り添うことを突き付けられているのかも知れないと思いつつ話を聞きました。その子に合った話し方や関りが求められる隣人としての役目も感じたところですが、聞けば世の中の人間関係の難題の多くは、たいがい勝手に抱く期待が失望に変わることに端を発していると言います。こんな思いをしないためには、期待しないことが最善策だというもうなずけます。しかし、本当にそれでいいものなのでしょうか？自分も含めて、困ったことに、人間は同じことが続かない！しかも忘れるんです！確かな技術、方法と確信しても次のときには忘れていくんです。上手く行かないのです。不思議なくらい自分でも分からず困ったことです。日進月歩などと言う言葉からは程遠い歩みですが、同じことを繰り返しながら変わらぬ生活は、慣れ親しんでいるので安心も得られますので続けられるのかと思います。自分自身を振り返ってみても、こんな歩みの連続でありますから、人間は欠けているところに人間味があり、足りない部分を互いに補うところに、共同生活の喜びや味わいあるのではないかと思います！

そんな自分を知っておりますので、記録を取ることに心掛けて、約束事や時間にはご迷惑を、お掛けしないようにしていますが、一日のやることを箇条書きにして実施出来たら抹消していく作業も、一日の終わりには残ることがあり、明日のやることとして残ります。それでも、手帳やノートに書ききれない自分と向き合う、その時に感じたことや思うことが、瞬時に消えてしまうのです。忘れるのです。瞬間、瞬間にも直感やひらめきもあるのですが、忘れてしまうのです。動きながら物事が考えられる女性！とも言われますが、落ち着いてじっくりと考えても、時々ひらめきさえも忘れてしまう男性代表と致しまして、神様が、その様に生まれさせましたので、自分自身も含め周囲の人たちも、同様に忘れる存在なのだ！一生懸命に生きているけれど期待はずれも受け止めよう！幼稚園でも、自分との違いを知ることを学んでいるところです。